



酒井有彩（さかい ありさ／ピアノ）

ベルリン芸術大学を最優秀で卒業。ドイツ国家演奏家資格を取得。幼少よりピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会、全日本学生音楽コンクール他多数入賞。堺国際コンクール一般部門第1位、マルサラ市国際コンクール（イタリア）第2位、ブゾーニ国際コンクール（イタリア）ファイナルスカラシップ、ジュネーブ国際コンクール（スイス）セミファイナリスト、レオポルド・ベラン国際コンクール（フランス）第1位など国内外のコンクールに多数入賞。これまでに、ポーランド国立放送響、リバイランプレート響、東響、群馬響、関西フィル、日本センチュリー響、兵庫PAC管、モディリアーニ弦楽四重奏団などと共演。また、クラウディオ・クルス、大友直人、大山平一郎、飯森範親、田中祐子、藤岡幸夫、角田鋼亮、岩村力、寺岡清高、粟辻聡などの著名指揮者と共演している。2021年に大阪響（指揮：横山奏）とラフマニノフのピアノ協奏曲第2番を共演、「音楽の友」誌にて「優しさと厳しさが入り混じった世界を巧みに描き出した」と絶賛された。

CHANEL Pygmalion Days アーティスト。Music Dialogue アーティスト。
2019年 デビューCD「ラヴェル ピアノ協奏曲 ト長調」でレコード芸術誌の特選盤に選出される。 www.arisasakai.com